

分解・再組立手順書

1. はじめに

本書は、溶接接続用のボールバルブを分解・再組立する時の手順書です。

分解・再組立を行う時は、本紙及びボールバルブの組立図面をご確認の上、作業を行って下さい。

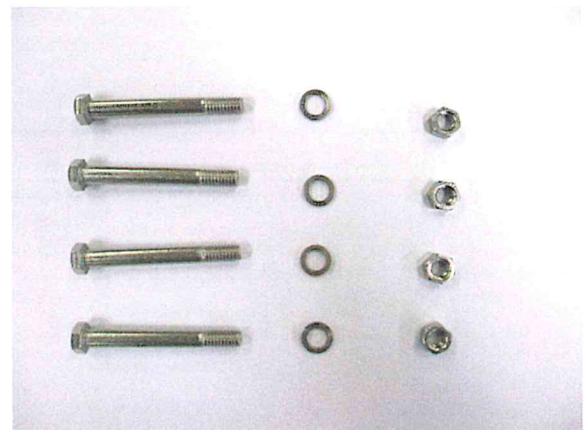
注意：ハンドルを取付てあるナットは緩めたり、取り外したりしないで下さい。これはステム部におけるシールに重要な役目を持っております。ハンドルを取り外してのご使用は出来ません。

2. 適用

品名 WSSボールバルブ（PACW/Y・禁油）
 図番 WSS-18-15~40SW
 接続方法 差し込み溶接接続

3. 分解手順

- 1) ナットを緩め、ナット、スプリングワッシャー、ボルト各4個を取り外して下さい。ナットは「襷掛け」の要領（数字の順番）で平均的に緩めて下さい。



- 2) エンドキャップを取り外して下さい。
バルブが閉状態では、ボールが脱落する場合がありますので注意して下さい。
- 3) バルブを全閉状態にして、ガスケット、シート、ボールを取り外して下さい。



4. 再組立前の確認

- バルブ部品が全てあるかを確認して下さい。
- バルブ部品に異物等の付着が無いかを確認して下さい。ある場合は、取り除いて下さい。再組立後に漏れに繋がる可能性があります。
- このバルブは当社規定の禁油処理を行った製品です。再組立を行う前に油分等が付着していないかを確認して下さい。

5. 組立手順

1) バルブ内部部品の組立

- ①ハンドルを全閉時の向きにして下さい。

この時、ハンドルとボディのストッパが当たっているかを確認して下さい。



- ②ボールの挿入

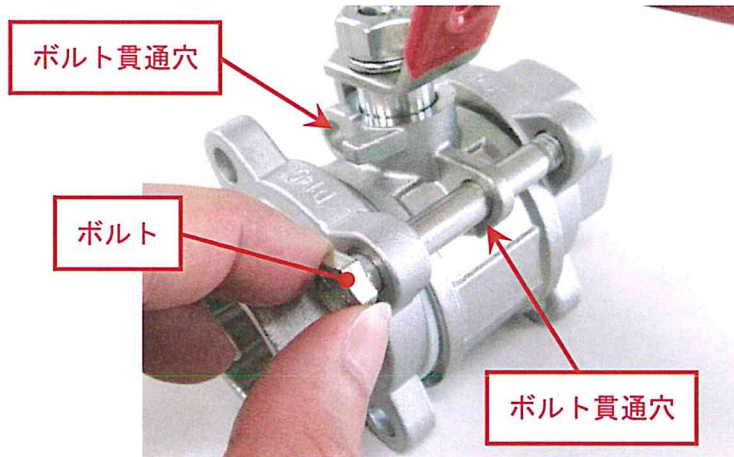
ボールの溝とステムを勘合させながら、ボディに挿入して下さい。

- ③シート・ガスケットの装着

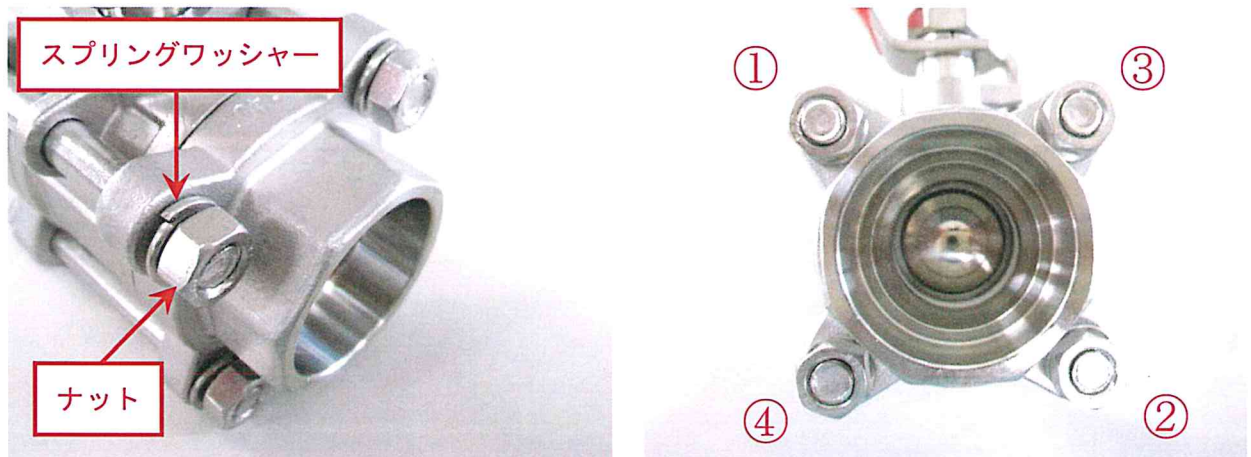
両側2個のシート・ガスケットをボディに組み込んで下さい。シートは裏表があるので注意して下さい。

2) エンドキャップの組込み

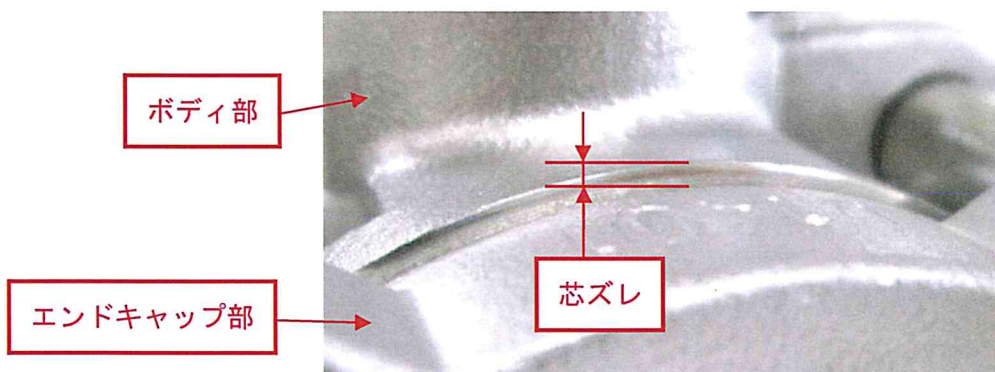
一方のエンドキャップの穴よりボルトを入れて下さい。ボディには2ヶ所の貫通穴があるので、ボルトを通して下さい。ボルトは4本あります。



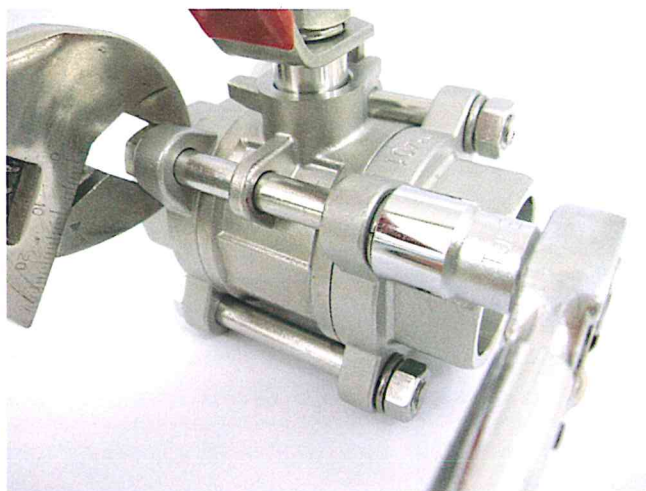
もう一方のエンドキャップの穴にボルトを通した後、ボルトのねじ部にスプリングワッシャーとナットを組み込んで、指で仮締めして下さい。ナットは「襷掛け」の要領（数字の順番）で平均的に仮締めして下さい。



仮締め後、ボディ部とエンドキャップ部の芯ズレを目視確認して下さい。芯ズレがある場合は、ボディ部を指で動かして、補正して下さい。芯ズレのある状態でボルト・ナットを本締めすると、気密不良等、不具合の原因となることがあります。



ボルト・ナットを「襷掛け」の要領で徐々に締め付けて下さい。
推奨締付トルクは10N・mです。



6. 組立後の確認

- 1) ハンドルを数回開閉し、違和感がないことを確認して下さい。
- 2) 気密試験を実施し、漏れのないことを確認して下さい。

以上